

戸田市薬剤師会理事会 議事録

記録日	令和7年6月14日
記録者	染川智行

日時	令和7年6月10日(火) 19:30~21:00	出席者	武長 佐貫 小林 鎌田 染川
場所	あおば薬局戸田公園		

議題

1. 議題
 - (1) 総会について
 - 総会進行について
 - 新組織・各種委員会構成について
 - (2) 地域医薬品提供体制強化について
2. 報告・確認事項
 - (1) 第8時南部医療圏保健医療計画について
 - (2) 休日受入薬局について
 - (3) 戸田市薬剤師会年間スケジュールについて
 - (4) 戸田市薬剤師会会務について
 - (5) その他

会議内容

1. 議題
 - (1) 総会について
 - 総会進行について
 - 新組織・各種委員会構成について

染川：総会の進行タイムテーブルは、添付の資料の通りです。
今回は、役員改選があったので二部構成になっています。司会は、宮下総務委員会副委員長に依頼済みです。また、議事録署名人2名については当日の参加者から2名を指名します。
第一部の、令和6年度事業報告は野口先生、戸田市薬剤師会決算報告は鎌田先生、連盟決算報告については武長先生、令和7年度活動計画(案)の全体については野口先生、各委員会については各担当理事、戸田市薬剤師会予算(案)は鎌田先生、連盟予算(案)は武長先生、新理事・監事の紹介は野口先生にそれぞれお願いしたいと思います。
また、第二部の新組織・各委員会構成の説明は野口先生、議事終了後新理事・監事から一言抱負を述べてもらいます。閉会の挨拶は武長先生にお願いしたいと思います。以上が当日の流れになります。

染川：新組織・委員会構成(案)については、野口先生に原案を作成してもらいました。
新理事の中川先生と鎌田先生が学術研修委員会担当、鎌田先生は保険薬局担当を兼務、在宅委員会の活動については今後保険薬局委員会と地域連携委員会に振り分ける方針なので、担当は野口先生でよろしいですね。委員構成についてはどのようにしますか。

鎌田：危機管理委員会と同様に理事で構成にすれば良いと思います。

染川：それでは、在宅委員会の委員は理事で構成ということよろしいですか。

理事：意義なし。

染川：それでは在宅委員会の委員は理事で構成にします。その他については、芹澤先生が総務、薬学生実務実習及び会計を兼務、小林先生は広報、野口先生は在宅、地域連携、学校薬剤師、薬学生実務実習兼務、染川先生は総務、学校薬剤師兼務とします。正式には、総会第一部と第二部の間に開催される新理事による臨時理事会で決議します。

全会一致で承認

(2) 地域医薬品提供体制強化について

染川：地域医薬品提供体制強化についての県薬の説明会が5/24開催された。厚生労働省の「薬局・薬剤師の機能強化等に関する検討会」

野口：この件については、体制の構築が急務であり会としての対応が必要だと思う。体制構築のプロセスには、構築フェーズとメンテナンス維持フェーズの2段階があると思う。構築フェーズでは理事数人によるプロジェクトチームを作り、十分な情報収集・分析を行った上でプランを立てる必要があると思う。メンテナンス維持フェーズになれば保険薬局委員会が担当すれば良いと思う。

鎌田：具体的にどのように進めるべきか規模が大きすぎてなんともわからない。今の段階で考えられるのは会員薬局の麻薬、注射、医療材料の取り扱い状況のアンケートを実施するとか、各薬局の在庫状況がわかるシステムの導入を検討するなどだと思うがはっきりと言える段階ではない。

野口：内容を見ると、本来は事業者責任で行うことのように思う。会としては把握・周知する役割、体制を作る役割、連携する役割などが考えられるが現状ではよくわからない。当面できるのは在庫状況の確認ぐらいかと思う。薬局がついていない患者の対応については早くしたほうが良いと思う。

染川：在庫状況の確認する方法は具体的に何があるのか？

鎌田：問題が山積みだと思う。

野口：ステップを踏んでいかないとやらないことになってしまう恐れがある。

染川：この件については、継続案件とします。鎌田先生には情報収集をお願いしたいと思います。

2. 報告・確認事項

(1) 第8時南部医療圏保健医療計画について

染川：先日各理事から退出された標記活動計画を取りまとめて南部保健所に提出しました。添付の資料は、各団体からの報告をまとめたものになります。何か質問等がありますか？

特になし

染川：本日欠席の小林先生から、薬局機能情報のHP掲載についてこれまではGoogleフォームに入力された個々の薬局情報を小澤先生が掲載用の表に転記し、それを小林先生がHPに掲載するという方法をとっていたが、薬局の入力情報を直接反映させるシステムが概ね完成したとのことです。ただし、そのシステムを稼働するには各薬局からGoogle IDの提供が必要とのことです。また、HP作成業者と理事との話し合いを9月頃設定予定とのことです。

野口：各事業者からGoogle IDの提供を受けること自体がかないハードルが高いと思う。

染川：この件に関しては、次回以降小林先生参加の場で議論したいと思います。

(2) 休日受入薬局について

● イオン薬局北戸田店

野口：休日処方箋の受け皿の確保として、これまで戸田市薬剤師会として依頼していた第一薬局が6月から休日を閉局するとのことから、イオン薬局北戸田店に正式依頼し了解を得ました。イオン薬局北戸田店はこれまでも休日の調剤を実施しており、休日の薬の小分けにも対応できるとのことです。近日中に薬剤師会のHPに掲載予定です。

(3) 戸田市薬剤師会年間スケジュールについて

染川：戸田市薬剤師会の年間スケジュール表を添付しました。今後スケジュールのデータベースとして活用したいので、各委員会の業務を赤字で加筆・訂正し提出してください。

(4) 戸田市薬剤師会会務について

染川：今年度の会務表を添付したので、赤字で加筆・訂正し提出してください。

(5) その他

鎌田：7月25日(火) 19:20~20:20 (ZOOM) の日程で学術講演会を開催します。講演内容は「当

院における泌尿器科治療について」あかつき新泌尿器科戸田公園 小野原聡先生です。後日会員へ告知します。

決定事項

- 総会について 進行及び新組織・委員会構成（案）
- 休日受入薬局について イオン薬局北戸田店依頼

検討事項

- (1) 継続案件
- ✓ 地域医薬品提供体制強化について
 - ✓ 薬局情報 HP 掲載管理について
 - ◇ eST-aid 採用再検討
 - ◇ システムの構築
 - ✓ 地域活動薬剤師の会のあり方について
 - ✓ 理事報酬・費用弁償について
 - ✓ 加算に繋がる研修（感染症、災害等）等の実施について